

SUNFLOWER FIERD

名古屋芸術大学 角屋空美

実習先 (有) カナーレ

実習で感じたこと

工場で綜統通しなどの実技をメインに教えていただき、多くのことを覚えることができた。糸の準備から織機で生地を織り終わるまでの間で力が必要になる作業が想像よりも多くあり、お年寄りだけで機屋をしているところはかなり大変なのではないかと思った。また作業の多さに対して人手が足りてないとも思い、若手の勧誘・育成が必要なことを感じた。作業を覚えるだけでなく、若手不足などの現状を知ることができ、ものづくりリレーなどの活動で尾州をより知ることができて貴重な体験ができたと思う。

生地情報

作品名 「SUNFLOWER FIERD」

アイテム カーディガン、バック

混用率 W100%

生地製作意図

冬物に使用されることが多いウールに、夏を連想させるひまわり畑を柄に落とし込んだ。全体的に太めの糸を使用することで柄に立体感を持たせ、より咲き誇る向日葵のイメージに近づけた。

秋や冬に街を歩くとみんな似たような色のニットやコートを着ていて色味を感じにくいと思ったので華やかな色味を使用した。

オレンジと緑だけだと色味が喧嘩しそうだと思ったので、白で柔らかい雰囲気を加えた。また、緑の糸だけをかすり染にすることで色に深みを出し、柄に奥行き感を持たせた。

各糸のイメージ

黄緑～緑の絁染めの糸→向日葵の茎や葉

オレンジ→向日葵の花

白→照りつける太陽の光、葉についた朝露

